

結核研究所 所内研修 シラバス

1	コース名	結核疫学調査実践コース			
2	コース責任者	対策支援部 企画・医学科、保健看護学科			
3	期間	2024年12月18日(水)～12月20日(金) (3日間)			
4	対象	保健所の結核専任担当者(医師、保健師、放射線技師、薬剤師、検査技師等)、地方衛生研究所の結核担当者			
5	概要	結核を題材として、疫学データ解析、実地疫学と分子疫学調査の連携、接触者健診や集団発生、サーベイランスからアウトブレイクの探知など、実践的かつ結核対策強化に役立つコースです。 また、感染症対策の基礎的な知識から他の疾患対策への応用に役立つ内容であり、アウトブレイク時だけでなく平時から公衆衛生の向上、感染症拡大防止を目指す職場でのリーダーシップを期待する人材育成を目指します。			
6	目的・目標	<p>目的:結核を題材に感染症疫学の基礎、積極的疫学調査、実地疫学、分子疫学調査、疫学データ解析を活用した接触者健診、結核集団発生への対応力の向上および指導力向上を図る。</p> <p>目標:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.感染症疫学に必要な統計の考え方、基礎的なサーベイランスデータ解析ができる 2.実地疫学調査、接触者健診の手法を踏まえ分析・評価が行える 3.実地疫学と分子疫学調査の積極的活用と対応力が向上する 4.結核の集団発生対応の分析・評価 5.演習事例を基にグループワーク等を通して接触者対応(倫理・コミュニケーション)への実践を深める。 6.各自治体の結核状況をもとに実践演習から、保健所の機能強化を考えることができる。 			
7	講義計画	講義科目	時間(分)	講師	講義内容
	基礎	感染症疫学の基礎	60	企画医学科	疫学の基礎・統計の基本
		実地疫学概論	60	外部	実地疫学の基礎、考え方
		分子疫学概論	60	抗酸菌部	全ゲノム解析
		病原体管理	60	抗酸菌部	結核菌のバイオリスク管理等
	対策	サーベイランスデータ解析	180	対策支援部	サーベイランスデータから集団発生の検出
		施設管理から見た結核対策	90	建築学分野	施設環境と感染対策
積極的疫学調査・対応事例研修		120	対策支援部	接触者健診、接触者対応への実践(倫理配慮・効果的なコミュニケーション)	
結核集団発生事例への対応演習		195	対策支援部	精神病院、高齢者施設、日本語学校など	
分子疫学調査の活用		90	外部	実際の事例への対応	
	合計	915			
8	参考書等	結核予防会発行書籍等			
9	評価方法	原則、全コースの参加と「アンケート」の提出をもって修了証を発行する。			
10	備考				